

宮本亜門さんの呼びかけでエンタメ界のプロ集団が審査！

東京ミッドタウン日比谷をはじめ日比谷・銀座のあらゆる場所でのパフォーマンス機会を提供
「あなたが“NEXT アーティスト”～若手応援プロジェクト～2023」
10 月 6 日（木）～“NEXT アーティスト”の募集開始！

昨年 313 組もの応募があった若手アーティストに活躍の場を広げるプロジェクト

東京ミッドタウン日比谷（千代田区有楽町 事業者：三井不動産株式会社）を運営する東京ミッドタウンマネジメント株式会社は、芸術文化・伝統芸能の発信と若手のアーティスト活躍応援を目的とした「あなたが“NEXT アーティスト”！～若手応援プロジェクト～2023」を本年も始動し、10 月 6 日（木）より来年の「HIBIYA FESTIVAL 2023」にご出演いただく“NEXT アーティスト”募集を開始いたします。



「HIBIYA FESTIVAL 2022」まちなか劇場へ出演した“NEXT アーティスト”の様子

本プロジェクトは、様々な分野の若手アーティストを公募し、応募者の中から選ばれた“NEXT アーティスト”へ日比谷・銀座の街を舞台に出演機会を創出、アーティストの活躍の場を広げるプロジェクトです。

この度、本プロジェクトの主役となる“NEXT アーティスト”の募集を 10 月 6 日（木）よりスタートいたします。応募者の中から 10～20 名を選出し、例年数々の人気ミュージカルショーやアーティストの音楽ライブ、伝統芸能など幅広いコンテンツで日比谷を盛り上げる観劇の祭典「**HIBIYA FESTIVAL 2023**」（会期中の東京ミッドタウン日比谷への来街者数約 76 万 7 千人）への出演※を確約。主催者、アーツカウンシル東京などの全面バックアップのもと、**日比谷・銀座の街にてパフォーマンスの機会を提供**いたします。選ばれた方々には出演料 10 万円を贈呈いたします。

※一部会場の都合により、まちなかの会場での生パフォーマンスではなく、動画でのご出演となる場合があります

また、本年も宮本亜門さんの呼びかけでこの企画に賛同するエンターテインメント・伝統芸能など様々な分野のプロフェッショナルが審査員として集結（審査員は後日発表いたします）。エンターテインメント界の大きなパワーが日比谷に集まる熱い企画に、是非ご期待ください。



宮本亜門さん

「あなたが“NEXT アーティスト”～若手応援プロジェクト～2023」概要

【企画概要】

若手アーティストに出演の機会を提供し、日比谷から世界へ才能を発信すること目的に、エンターテインメント・伝統芸能など、様々な分野のプロフェッショナルが審査員となり“NEXTアーティスト”を選出し、2018年から開催している観劇の祭典「HIBIYA FESTIVAL」への出演を確約※。東京ミッドタウン日比谷をはじめとした商業施設やパブリックスペースなど日比谷・銀座の街での表現の場を創出し、継続的な支援を目指していきます。

※一部会場の都合により、まちなかの会場での生パフォーマンスではなく、動画でのご出演となる場合があります

主催：東京ミッドタウン日比谷・株式会社WM

企画制作：株式会社WM

【実施の経緯】

2021 年秋、コロナ禍において大きな影響を受けたエンターテインメント業界において、未来を担う若手のアーティスト達の活動を支援できないか、という想いから演出家・宮本亜門さんとともに立ち上げた本プロジェクトには、**313 組もの若手アーティスト**からの応募がありました。その中で幅広いジャンルのアーティスト 15 名を選出、YouTube のパフォーマンス動画作成の全面的なサポート等を実施いたしました。

コロナ禍が収束する兆しを見せる中ではありますが、引き続き若手アーティストのサポートを実現したい、という想いから再び宮本亜門さんとタッグを組み、本年も「あなたが“NEXT アーティスト”～若手応援プロジェクト～2023」企画の始動が実現いたしました。演出家・宮本亜門さんを筆頭に、ミュージカル、ジャズ・ポップス、クラシック音楽、ダンス、その他など各界で活躍するプロフェッショナルたちが本年も審査員として集結します。

【前回選出された“NEXT アーティスト”（一部）】



たくおん／クラシックピアノ



電子講談 | = Nukie／電子講談



松尾優／ポップスパiano（左） 西川箕乃三郎／日本舞踊（右）



Kenshiro／シルホイールパフォーマー

▽前回選出された“NEXT アーティスト”15 名は以下よりご確認ください

<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/next-artist/artist/2021/>

プロジェクト応募概要

【応募スケジュール】

- 応募期間：2022 年 10 月 6 日（木）～2022 年 12 月 26 日（月） 13 : 00
- 選考期間：2023 年 1 月 4 日（水）～31 日（火）
- 結果発表：2023 年 2 月上旬

以降選考通過者には個別にご連絡をさせていただき、「HIBIYA FESTIVAL 2023」出演に向けてパフォーマンスに関してご相談などを進めていきます。

【応募資格】（ジャンルは問いません）

- ✓ プロを目指して活動をされている方、プロに準ずる方、プロ
※有観客による有料ライブ等への出演経験がある方（事務所に所属している方も応募可）
- ✓ 2023 年 1 月 1 日時点で満 40 歳までの方
- ✓ 日本国籍以外の方は在留資格を有する方
- ✓ 2023 年 4 月 29 日（土）～5 月 7 日（日）日比谷・銀座でパフォーマンスを実施できる方

【選考内容】

パフォーマンス動画(最大 5 分)と PR コメントを基に審査を行い、10～20 名の“NEXT アーティスト”を選出します。

【応募方法】

10 月 6 日（木）14 時～以下公式サイトより応募可能

URL : <https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/next-artist>

応募にあたっての注意事項等含めた詳細情報は必ず目を通した上でご応募くださいますようお願いいたします。

【宮本亜門さんのコメント】

昨年のプロジェクトには想像以上に多くの方から応募があり、想像以上の新たな情熱、才能溢れる若手アーティストの皆様の想いに触れ、とても熱い気持ちになったとともに、まだまだ活躍の場を求めるアーティストが多くいらっしゃることを実感するとともに、継続してこのサポート活動を続けていきたいと強く思いました。



HIBIYA FESTIVAL（日比谷フェスティバル）とは

日本のブロードウェイ「日比谷」ならではのイベントとして「劇場の熱気を、街に解き放ちたい！」「空と緑と共にエンターテインメントが楽しめる街にしたい！」という想いで 2018 年に始まったイベント。

都市の緑や自然とともに、オープンエアの中、無料でミュージカル、日本舞踊、オペラ、ダンスなどのパフォーマンスステージを楽しむことができる観劇の祭典です。昨今の情勢に合わせてオンライン会場も併設するなど、様々な角度からエンターテインメントを発信しています。

【HIBIYA FES CHANNEL オフィシャル YouTube】

<https://www.youtube.com/channel/UCR40B9BK-oyQT4si4slhJPg>

【HIBIYA FESTIVAL オフィシャル Twitter】

<https://twitter.com/hibiyafestival>

都市の緑とともに体感する観劇の祭典「HIBIYA FESTIVAL 2023」

主催：一般社団法人日比谷エリアマネジメント／東京ミッドタウン日比谷

助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】

■「三井不動産 9 BOX 感染対策基準」について

三井不動産グループでは、安心して当社グループの施設をご利用いただくために、医学的・工学的知見に基づくわかりやすい感染対策が必須と考え、グループ共通の「三井不動産 9 BOX 感染対策基準」を策定し、施設ごとの新型コロナウイルス感染対策を徹底しております。当社グループはオフィスビル、商業、ホテル、リゾート、ロジスティクス、住宅等、多様な施設を展開しており、当社グループだけでなく社会全体で共有しやすい項目として提示することで、社会共通の課題解決に貢献したいと考えています。

三井不動産 感染対策基準



当社グループは引き続き、安心・安全な街づくりを通して持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

※参考リリース https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1001_01/

三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

※なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における目標に貢献しています。

目標 11 住み続けられるまちづくりを
目標 17 パートナリシップで目標を
達成しよう

